

平成28年度 第2回与板警察署協議会議事概要

開催日時	平成28年9月20日（火）午後1時00分から午後5時00分まで			
開催場所	与板警察署署長室、航空隊（視察）			
出席者	委員 (定数5人)	山田(勝)会長 早川委員	菊地副会長 山田(和)委員 (会長・副会長以下50音順)	計4人
	警察	根立署長	野俣次長 警務課長	計3人

管内の治安情勢

署長及び次長から、平成28年8月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長及び次長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

1 犯罪抑止対策の推進について

○ 7月5日

少年警察ボランティア総会を当署講堂で開催し、その後、新潟少年学院の施設見学を行い、犯罪少年等の処遇過程を研修した。



○ 7月19日

与板小学校において、全校児童に対して夏休み前の犯罪被害防止と非行防止のための防犯教室を実施した。



○ 7月20日

北越銀行与板支店において、高齢女性が特殊詐欺（還付金詐欺）被害に遭いそうになっていることを看破し、未然に被害を防止したことから、同店及び行員に対し、署長感謝状を贈呈した。



○ 8月30日

管内の小学校において、防犯意識の高揚を図るため、警察官を不審者役とした不審者訓練を実施した。



2 夏季における各種事故防止について

(1) 祭礼における各種事故防止（主な祭礼）

8月6～7日	寺泊港まつり	観衆約9万人
8月14～16日	わしままつり	観衆約6千人
8月15～16日	三島まつり	観衆約2.6万人
8月15日	出雲崎船まつり	観衆約3.5万人
9月16～18日	与板十五夜まつり	観衆約1.1万人

※ いずれも、雑踏事故等の発生はなかった。



【 三島まつりでの全日本丸太早切選手権大会 】

(2) 海水浴場等における水難事故防止

- 7月～8月中、寺泊交番勤務員、出雲崎駐在所勤務員、パトカー勤務員を中心に、管内海水浴場及びその周辺における警ら警戒活動を強化した。

また、7月17日、県警ヘリに当署員が搭乗し、沿岸線をパトロールしながら遊泳中の海水浴客らに対する水難事故防止広報を実施した。



○ 水難事故発生状況

- ・ 6月12日

寺泊野積沖合約20メートルの海上で、あさり採りをしていた男性2人(20歳代と30歳代)が溺れ、うち一人が一時意識不明の重体となった。この2人については、近くでサーフィンをしていた男性2人に救助され、一命を取り留めたもので、後日、救助した2人に対し感謝状を贈呈した。

- ・ 7月28日

寺泊野積沖合約10メートルの海上で、あさり採りをしていた70歳代男性が溺れ、意識不明のまま長岡市内の病院に搬送されたが、同日、死亡(溺死)が確認された。

3 交通事故防止対策の推進について

(1) 高齢者に対する交通安全教育の推進

ア 高齢者講習(6月～8月) 9回 対象280人

- 6月16日 コロニー白岩の里

交通安全教室と県警音楽隊コンサートが行われ、施設入所者及び地域住民に対して交通安全教育を実施した。



イ 子供に対する交通安全教室(6月～8月) 7回 対象563人

- 6月28日 与板中学校

スタントマンによるスケアード・ストレイト(恐怖を直視)自転車教室が行

われ、与板中学校及び正徳館高校の生徒に対する交通安全教室を実施した。



(2) 悪質・危険・迷惑性の高い違反に対する交通指導取締りの強化

○ 平成28年1月から8月までの取締り状況

(3) 夏の交通事故防止運動の実施（7月22日～7月31日）

○ 7月29日 飲酒運転撲滅を目指し、
寺泊地区の飲食店を訪問して協力を依頼した。



4 住民の相談・要望への誠実な対応について

- ストーカー、DV等人身安全関連事案の迅速な対応
- 相談を端緒とした事件検挙
- 感謝事例

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

1 犯罪抑止対策の推進について

- (1) 高齢者を対象とした特殊詐欺被害抑止対策の推進
- (2) 窃盗犯被害（侵入盗・車上ねらい・乗物盗）の防止対策の推進

2 交通事故防止対策の推進について

- (1) 高齢者と子供に対する交通安全教育の推進
- (2) 悪質・危険・迷惑性の高い違反に対する取締りの強化
- (3) 季別交通安全運動の実施

3 住民の相談・要望への誠実な対応について

- (1) 相談・要望への適切な対応
- (2) ストーカー、DV等人身安全関連事案の迅速な対応
- (3) 他の専門機関への確実な引継ぎ

諮問等に対する意見・質疑等（○は署長等の説明）

- 1 強制わいせつ事件が発生したとの説明があったが、どのような状況か。

○ 管内の和島地区で8月下旬の未明に発生しています。帰宅途中の女性が被害に遭っており、犯人検挙に向けて捜査中です。

2 先日、三島地区で不審火が発生したと新聞に掲載されていたが、放火の可能性はあるのか。

○ 放火の可能性は否定できません。発生時間帯を重点とした警戒活動を強化しています。

3 以前、警察署協議会で「与板十五夜まつりの警備が厳しく、町の人を楽しめない。」という意見をさせてもらったが、今年は嚴重過ぎず、とても良かったと思う。

○ 雑踏事故を未然防止することが重要ですが、祭り主催者と協議するなどして、住民の方から理解が得られるようなスマートな雑踏警備に配慮していきたいと思っています。

答申

与板警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

速度等取締り指針の策定

署長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

警察施設の視察状況

議事終了後、警察本部地域部航空隊の視察を実施した。



